

意見交換会「平成 28 年 11 月 6 日 町民センター」要約

テーマ：「二宮町公共施設の将来構想について」

「地域と学校のあり方」

その他テーマを広げ意見交換

町民参加者 2 名と議員 14 名で以下のようなブレインストーミング的な意見交換及び議会に対する質疑となった。

1. 学校の建て替えや今後について

- 学校の統合時期はどのあたりを目指すのかというターゲットがあれば良い議論になる。
- 待っていては何も進まないなのでこの 10 年ぐらいでやるべきだ。
- 建て替えについて年額いくらかの試算が出ている。それに基づけば例えば二宮中は平成 40 年ぐらいでも良いのかなと思う。
- 公共施設検討委員会ではその話は具体的になっていないので教育委員会を呼んで勉強会をする必要があると話をしているところ。
- 教育長は将来的には小中一貫校でよいと考えているが学校の統合は町としての考えが示されていない、白紙だ。一色小学校は平成 30 年度のコミュニティスクール化を目指している、3 小学校で実施していくようだ。

2. 梅沢海岸の防災対策について

- 梅沢海岸に津波が来たら一触即発だ。関東大震災に出た噂が混乱を招いた過去もある。きちんと地区に対する対策があるのか。
- 梅沢では地区長中心に訓練内容をまとめておこなっている。エクレールのところでも特別避難訓練というものを行っている。建物の上に逃げてさらにそこから救出するという動きも訓練に取り入れている。

3. コミュニティバスについて

- 利用者がいない。例えば高齢者は無料で町運営のバスに乗るといのはどうなのか？
- デマンドタクシーを進めてきたがやめることになった。
- 今まで、デマンドタクシーの運行をコミバスの運行路線の工夫が大きな 2 点の試行。しかし利用率がどうしてもあがらない。家族利用が多く、乗合ということが広がらない理由でもある。公共交通と福祉の 2 面をどのように補い合うのかは課題である。

- 町民参加者の意見又は質問
- 議員の個人意見又は答弁